

町の人口（4月末）

- ・総人口 15,913人
- 男 7,642人
- 女 8,271人
- ・世帯数 3,948世帯
- ・転入93人・転出100人
- ・出生24人・死亡 6人

町の花・ツツジ



ふるさと 探訪 !!

町婦人会（山尾計子会長）の産業・厚生・日赤部は4月22日、町内の史跡・産業・地理調査探訪を実施。主婦ら57人がふるさとの歴史や現況を熱心に勉強しました。

町婦人会では、毎年ふるさと探訪を行っていますが、今年初めて大型バスでの町内巡り。午前9時から、波佐見焼創業の恩人・富永治助の墓、畑ノ原窯跡、三領石、高速道路工事現場、智恵治登り窯、中尾山陶芸の里など十数か所を、町文化財保護審議会委員の奥川光義さん(75)の案内で巡回。史跡めぐりは初めてという人も多く、終始熱心にメモを取る姿が見られました。

経費節減と事務の効率化をめざします

六十二年度の町の予算（一般会計・特別会計・上水道事業）が、三月に開かれた第一回町議会定例会で可決承認されました。

予算総額は、四十九億三千八百八十三万円と前年度当初に比較して、約一億七千七百万円三・八割の伸びを示しました。内訳としては、一般会計二十七億五千九百万円、特別会計十八億六千六百一十一万円、上水道事業二億八千三百二十二万円となっており、いずれも厳しい財源の中での、徹底した経費の節減合理化に努めた予算編成となっています。

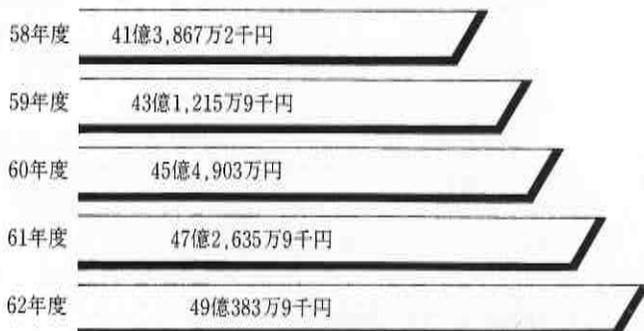
今月は、六十二年度の町の予算と事業計画のあらましについて六ページにわたりお知らせします。



表1 <会計別予算の内訳>

区分	62年度	61年度	差引	増減率
一般会計	27億5,900万円	28億7,150万円	8,750万円	3.3
特別会計	18億616万7千円	15億5,673万3千円	3億488万4千円	19.6
・国民健康保険事業	10億618万8千円	7億7,804万4千円	2億2,814万4千円	29.3
・老人保健	8億542万9千円	7億2,921万9千円	7,621万円	10.5
・簡易水道事業	5,000万円	4,947万円	53万円	1.1
企業会計 (上水道事業)	2億8,322万2千円	4億9,812万6千円	△2億1,490万4千円	△43.1
合計	49億383万9千円	47億2,635万9千円	1億7,748万円	3.8

<過去5年間の町予算額の推移>



一般会計

町が行う仕事の基幹部分をまかなう予算で、町のふところ具合に最も深い関係があります。町民みなさんから取めていただく町税収入や国、県からの支出金などを主な財源としています。

特別会計

特定の事業を行うとき、特定の収入で特定の支出にあて一般会計と区分して経理するときに設けられます。

本町には、国民健康保険、老人保健、簡易水道事業の三つの特別会計があります。

企業会計

民間の会社と同じように、その事業によって得られる収入で支出をまかなう独立採算を原則としています。

本町には、上水道事業があります。

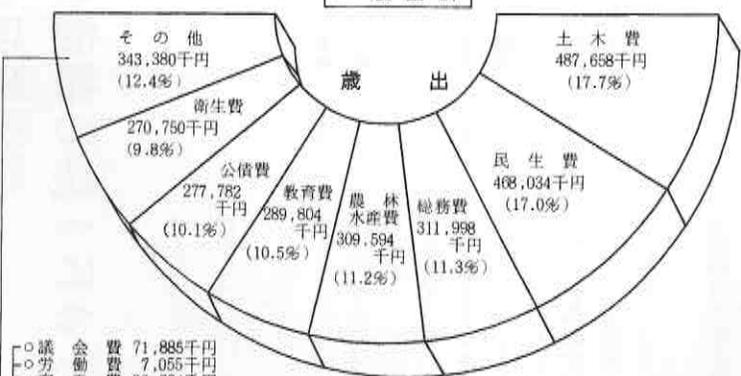
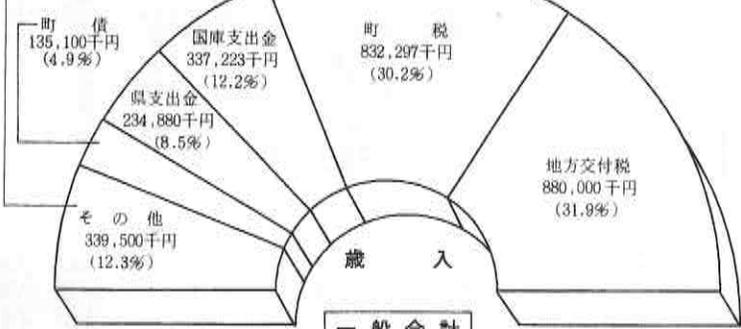


一般会計 町民一人あたりの
 予算は、約173,500円です。
 ○町税負担は、
 一人あたり約52,400円と
 なります。

62年度

一般会計(27億5,900万円)の内訳

- 分担金・負担金 99,791千円
- 諸収入 74,396千円
- 繰越金 40,000千円
- 地方譲与税 38,000千円
- 財産収入 22,844千円
- その他 64,469千円



- 議事費 71,885千円
- 労働費 7,055千円
- 消防費 96,994千円
- 消費 123,104千円
- 災害復旧費 11,773千円
- 諸支出金 7,469千円
- 予備費 25,100千円

一般会計の特徴

歳入では、町税が前年度と比較して一・三パーセント約一千四十万円、地方交付税が二・三パーセント二千万円それぞれ増えましたが、前年度の伸率の町税四・三%、地方交付税十一・七%と比較すると、歳入では、町税が前年度とかなり低い伸率となりました。また国庫支出金は、公営住宅の建設、道路改良など六一・六%約一億二千八百五十万円が増えたのに対し、県支出金は農業構造改善事業などの事業費が減ったことにより二歳出では、公営住宅協和団地、町道特殊改良、特殊舗装、鴻ノ巣公園、やきもの公園の都市公園整備事業など普通建設事業費と災害復旧事業費を合わせ約六億八千四百七十七万円を計上しています。

八・三パーセント約九千二百九十万円の減少となっています。

今年の

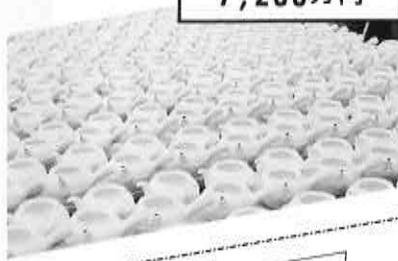
重点施策

前ページでは、予算の概要をお知らせしました。今、町の台所事情は、巨額の借金をかかえる中、近年の国の補助負担率の引き下げと税収の伸び悩みなどから一段と厳しい状況にあります。このような中で、今年度においても、徹底した経費節減を図り、事務事業を進めることにしています。ここでは、六十二年度の町の重点施策についてお知らせします。

窯業の振興

- ◇産地活性化のため、肥前波佐見焼振興会を中心に、産地振興事業の継続助成
- ◇品質・機能・デザイン面に優れた新商品の開発、人材育成などの助成
- ◇中小企業振興資金など

7,200万円



公営住宅の建設

- ◇公営住宅は、現在10団地287戸を建設しています。このうち協和団地は、59年度から50戸を建設する計画でこれまで35戸を建設。入居希望者の増加等により今年度は、1種5戸、2種10戸の計15戸を建設することにしました。

1億3,900万円



農林業の振興

- ◇農業構造改善事業
 - 東部地区～農道二線
 - 東北部リ～農道四線など
- ◇林道整備
 - 耳取線・大平線の二線を継続事業として実施
- ◇土地改良事業
 - 小樽地区～排水路・暗渠排水・換地
 - 老朽溜池整備事業～原田・長谷の2か所を実施

1億9,700万円

波佐見窯業界
先端機器の統一について

波佐見町長
兒玉 薫

波佐見窯業界も国際化の波をまともに受け、不況特定地域に指定をうけるほど、業績も低迷しております。

この苦境をのり切り、先祖より受け継いだ伝統ある遺産を、未来の若者へ伝えてゆくことが町長として最大の課題ではないかと痛感するところであります。

その為には、如何にして窯業界の足腰を強くし、磐石の基盤を作るかが急務であり、他産地との競争に勝つためにもどう産地として対処すべきかであります。

私は、六十一年度第三回定例議会の所信表明でも申しました通り、本町の窯業界を最も能率よくするには、地場産業即ち、分業体制になっておるこの地区を一つの工場のようにする必要があります。そのためには、道路網の整備はもとより、サンテナの統一、納品書、請求書等を統一されたように、今後緊急なことは先端技術であるオフコン、パソコンのソフトや機器の統一こそ波佐見の将来を左右するといっても過言ではなく、時機を失くしたら取り返しがつかない悔やみを残すことになります。

ソフトや機器の統一がされた
場合のメリットは？

都市公園の整備

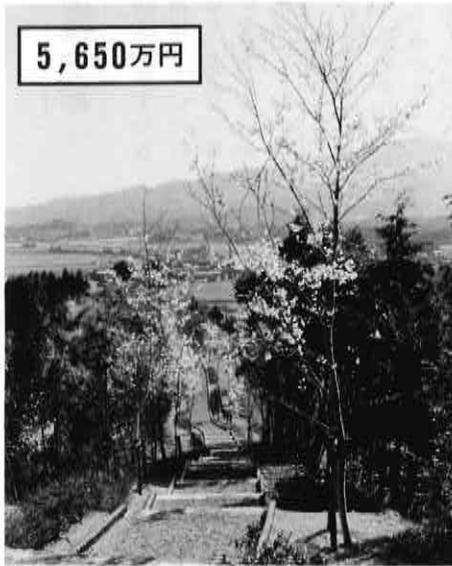
◇鴻ノ巣公園建設事業

園路舗装、多目的広場ベンチ設置、植樹など

◇やきもの公園建設事業

都市総合公園（クラフトパーク事業）として昨年十月に認可を受け、今年は、山の切り取り等整地や公園取付道路の整備等を実施。

5,650万円



交通体系の整備

産業の活性化と快適な町民生活実現のためには、道路網の整備は欠くことのできないものです。厳しい財政状況ですが、今年は大幅に増額しました。

◇まちづくり市町村道整備モデル事業として
町道皿山・長野線、山崎線、南部線、中尾本線、西部線の五線

◇町単独事業として

舗装工事七線、改良工事六線、側溝整備一線など

1億9,100万円



一、同一ソフトを使用するので導入価格が格安となる。

一、連続帳票（納品書等の用紙）も共同で同一のものを多量に仕入れるので半額以下となる。

一、高額のソフトや機器を導入して失敗し損失を被る心配がない。

一、使用方法が同じなので指導がまとめてやりやすい。

一、機器が故障したときも、他の懇意な会社の分を借りる事も出来るし、協同で一台予備を備えてもよい。

一、次のソフトを開発するときも、全部で費用を分担でき格安で出来る。

一、将来、五年後、十年後、波佐見窯業界をネットワークすることが簡単に出来る。

要するに、波佐見陶磁器業界での総事務費の多額の経費節減につながり、経営上各社の商品・債務・財務・利益管理等が正確・迅速に処理ができ、将来、しっかりした地場産業の基盤が構築できるものと考えます。

そこで現在、直販の混在する現況にびつたりの販売管理ソフトとして「陶芸の里」が開発されております。

この専用ソフトを開発するためには、窯業の現場流通の実態、事務の現状に詳しく二十年以上窯業に携った人と機器に詳しい技術者との合作で始めて出来るものであり、安心して購入できるものと思えます。

デメリットは、皆無といってよいほどありませんので、町としても今後、講習会を開催するなど指導の立場に立って推進したいと考えております。

簡単に概要を申しあげましたが、町民の皆様方のご協力を心からお願いする次第であります。

特別会計

厳しい台所

国保予算

62年度 町の予算と仕事

昭和62年5月号

国民健康保険の予算の状況については、別図に示すとおりとなり、保険料として被保険者に負担していただく額が、前年比で二〇割のアップとなったほか、予算全体の額が十億六百万円と本町の国民健康保険が発足して以来始めて十億円を突破したことになります。

◎制度の目的としくみ

国民健康保険制度は、ご承知のとおり国民皆保険制度のもとで、他の健康保険制度に加入していない人達が加入するいわば最後のよりどころとも言える保険制度です。

医療保険制度全体が、病気やケガに際してお互いに助け合う目的のもとに生まれた制度であると言えますが、中でも国民健康保険制度は資金的に最も苦しい立場を強いられ、ている保険だと言うことが出て来ます。何故国保が苦しいのかと言えば、一般に若くて健康に恵まれ、収入の面でも、仕事の面でもある程度保障されているサラリーマンや公務員等は通常社会保険や、共済組合等に加入しており、一方農業や自営業等収入の面で天候や景気変動の波を直接に受けやす

くなる訳ですが、これらを差し引いても約二八割の保険料アップとなるため、急激な負担増を避けるため、準備基金三千二百万円程度を取り崩し、全体の保険料の伸びを二〇割までとしている訳です。

ただし、世帯毎の保険料については、所得の大小や資産の状況によって変わってゆきますので、この伸び率が全ての世帯に適用されるものではありません。

◎これからの国民健康保険はどうなっていくのか

日本は今や世界の歴史にかつてない程のスピードで人口の高齢化が進んでいると言われています。

こうした傾向と合わせて考えてゆくと国保はこれから先もやっけて行けるのだろうか？と言う疑問が生じてきます。そこで今政府において検討

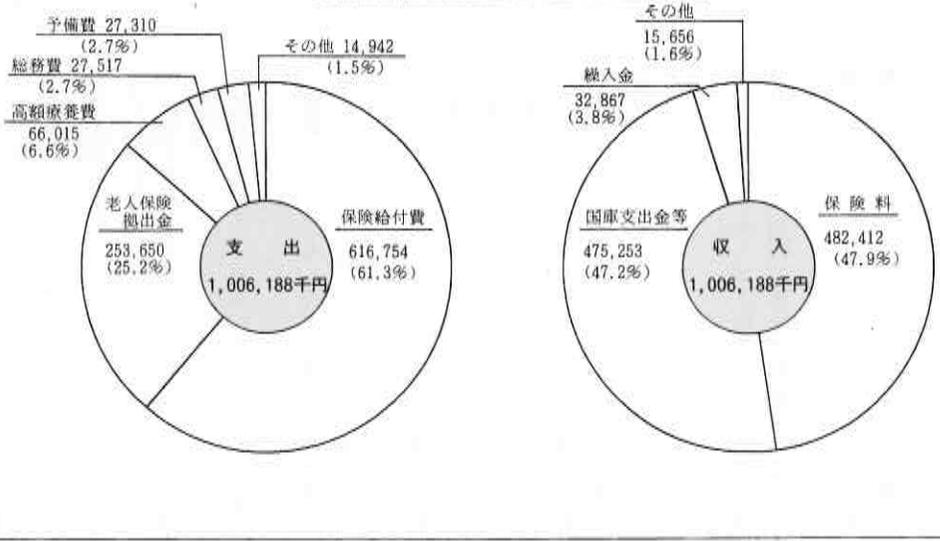
い人や、年を取って退職した人が多く加入するのが国民健康保険制度であるからです。老人の加入率を保険制度別に比較したのが次ページのグラフです。

この構想も近い将来に実現するとは考えにくい状況でありますが、いずれにしても、日々の健康づくりを始めとして、限られた医療資源をお互いが大切にしてゆくことがますます必要になってきたと言えるでしょう。



かかりつけのお医者さん持っていますか

国保予算の概要一図1 (単位:千円)



前年比十・五割の伸び

—老人保健特別会計—

老人（七十歳以上の方及び六十五歳～六十九歳の方で、ねたきりの認定を受けた方）の医療費については、本人が加入する保険の種別を問わず、全て老人保健特別会計で医療費の支払をしてゆくことになっていきますが、昭和六十二年の予算については、総額八億五千九百九十九千円で、前年度に比較して一〇・五割の伸びとなっております。

収入の構成としては、国保を始め他の医療保険制度が負担する支払基金交付金が、医療費の七〇割、国の支出金が



二〇割、県と町の支出金が、それぞれ五割ずつとなっております。老人に係る医療費の額が増えて行けば、その分国保の負担も町の負担も増えてゆく仕組みになっていきます。

医療費については、八億五百四十一万八千円で前年比一〇・五割の伸びとなっておりますが、一人当りの医療費について予算面で比較しますと、一年間で国保十二万七千円程度、老人保健分五十六万五千円で、約四・四倍のひらきとなっております。

水道会計

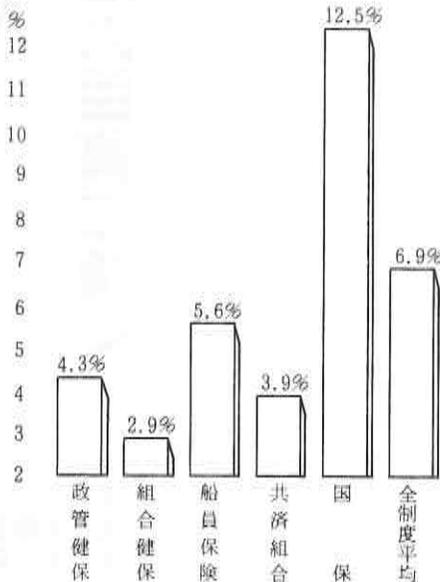
昭和六十二年度上水道事業会計及び簡易水道事業会計の予算は別表（二ページ）のとおりです。

上水道事業の水道料金収入は一億六千八百三十万円で、その他に一般会計からの補助金六千万円を計上しています。

一般会計からの補助金を計上しているのは、支出において浄水配水費、人件費、減価却費、借入金の元利支払金が多額にのぼるためであります。

特に第二期拡張工事等の借入金の元利支払金が一億三千三百六十万円になり、料金収

医療保険制度別・老人加入率(61年度)



入の大半はこれに充当しなければならぬためです。

なお、昭和六十一年度と比較して大きく減少しているのは、昭和六十一年度においては、過年度に高金利で借り入れていた分二億二千二百七十五万円の借り替えをしましたが、その分が減少したためです。

簡易水道事業においては、昭和六十一年度から継続事業

水道週間

(6月1日～7日)

「近代水道」が生まれて

今年一〇〇年

「蛇口をひねれば水がでる」といった近代水道は、明治二十年（一八八七年）に初めて横浜市にできました。

今年、日本に近代水道が誕生してからちょうど百年目を迎えます。現在、全国の水

大変なお金と時間がかかります。水源の水の汚れが年々ひどくなるため、きれいな水道水にするための苦労は絶えません。

生活に欠かせない「命の道」

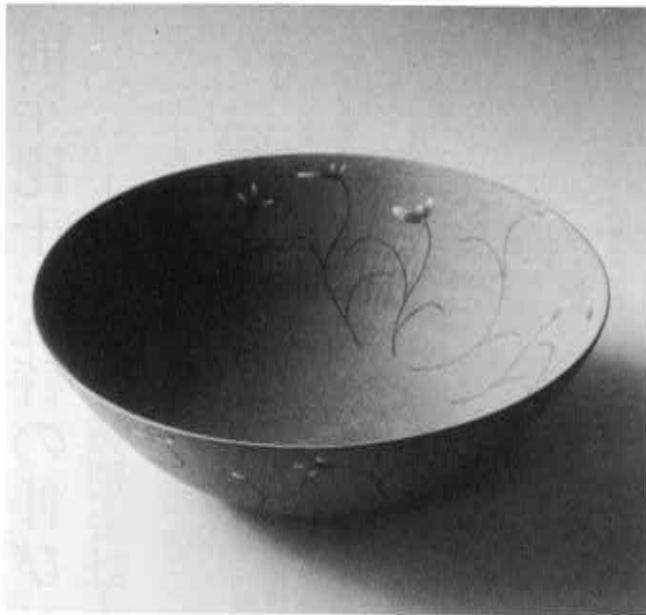
水道は、私たちの生活に欠かせない「命の道」であり、これからも水の需要に応じて計画的、広域的に水道を整備していく必要があります。

六月一日からはじまる「水道週間」を機会に、改めて水道の大切さを見直したいものです。

最近、新しい水源を生み出すためにダムを造るなどしています。そのためには、

で実施している中尾地区簡易水道改良工事（総事業費五千六百九十六万円、六十二年二千八百九十六万円）を実施することになっています。

又、本年度は中尾、野々川、鬼木、井石、村木の五地区簡易水道事業会計を上水道事業会計へ統合する事務をすすめ、昭和六十三年度より統合する計画です。



■西日本陶芸大賞〈内閣総理大臣賞〉受賞作「彩土大鉢草花」



第七回西日本陶芸美術展の審査会が四月四日、福岡市日本通運ビルで行われ、本町の立井清人さん（稗木場郷一三九）が見事内閣総理大臣賞（大賞）と副賞の百万円を獲得しました。

今回は、九州・山口の陶芸家が会派を越えて、一般部門と前衛部門に合わせて二百七十一点を出品。立井さんの作品「彩土大鉢草花」は、つやを消した黒っぽい色調の直径五十八センチの大鉢。「かれんな草花の文様を彫り、色土をうめ込んで、優雅にまとめ、のびやかな造形と空間を生かした草花文様とのバランスがうまくとれている」と審査員は一致して大賞に推したものです。

「三年前から、象がん手法を取り入れた作品をと考えていた。普通の作品の三、四倍

立井清人さん 内閣総理大臣賞に輝く

第七回
西日本陶芸美術展

は手間がかかるがやったかいはあった。

前進するためには常に新しい手法を考え、挑戦すること。冒険心が大事。

「いい作品を作れば見直してもらえ。これからも今回の受賞作を越える作品を……」と立井さんは意欲を燃やしています。

なお、同展の一般の部で本町から、小村錦四郎さん（湯無田）、中村強さん（皿山）、山口春利さん（井石）の三人も入選は果たしました。

立井さんは、このほか第十二回西部工芸展で、日本工芸会西部支部長賞も受賞しました。今後の活躍を期待します。

よい歯で
よくかみ
よいからだ



●歯の衛生週間・6月4日～10日●

自然の中ではぐくむ 人と鳥とのコミュニケーション

愛鳥週間・5月10～16日



子供を取り巻く環境は……

● 児童福祉法四十周年

非行を防ぐ家庭の役割

今年には児童福祉法が制定されて四十年目の年です。この間に、子供を取り巻く環境はどう変わってきたのでしょうか。簡単に見てみましょう。

物の豊かさとの豊かさ

戦後の物のなかつた時代からは想像できないほど、生活用品はふえました。子供たちの中には、日用雑貨品や学習用品はもちろん、テレビゲーム、ステレオ、オートバイなどを持っている子もいます。では、子供たちの心は、物の豊富さに比例して、豊かになっているのでしょうか。



昭和五十五年ごろから問題になった校内暴力や、昭和六十年ごろ発生したいじめ——これらを見ると、必ずしも心は豊かになっているとは

思えません。「昭和六十一年中の少年非行等の概要」(警察庁)では、万引き、恐喝、自殺が増えたと報じています。こうした非行を防ぎ、子供たちの心の揺らぎを考えると、児童福祉を考えたところから子供たちの身近なところから子供たちの福祉を考えてみませんか。

れや悩みを解消できるのは、生活の基盤となっている家庭といえます。親子のコミュニケーションが多ければ多いほど、こうした問題は少なくなるといわれます。

コミュニケーションで福祉を

「児童福祉法」の理念は二つあります。これは、「すべて国民は、児童が心身ともに健康やかに生まれ、且つ、育成されるよう努めなければならない」とこと、「すべて児童は、ひとしくその生活を保障され、愛護されなければならない」ことを目指すものです。

五月五日から十一日までは、「児童福祉週間」です。この機会に、家族間や地域社会での児童とのコミュニケーションをどうとつたらよいかなど、身近なところから子供たちの福祉を考えてみませんか。

交通事故のご相談はお気軽にどうぞ 無料でご相談に応じております

午前9時半～午後4時40分
(平日)

土曜日は正午まで(第2・第3土曜日は休みます)

◎専門の相談員が親身になってご相談に応じます

◎弁護士相談日

毎週水曜日午後1時～4時

社団法人 日本損害保険協会

長崎自動車保険 請求相談センター

長崎市万才町7-1
住友生命長崎ビル11階
長崎調査事務所内

☎0958-24-2571(直通)

0958-26-7396

電話のご相談もお受けします



五月五日はこどもの日。

そして、しょうぶの節句。ところで、このしょうぶ、実はさといもの仲間とは意外にご存じないようです。「いずれあやめか、かきつばた」と言われるように、この仲間は見わけが難しい。でも、あやめ、かきつばた、花しよぶは、いずれもあやめ科なのですが、しよぶはさといも科で、まったく違った植物です。

あやめ科の仲間は、大きく華麗な花を咲かすのに対して、しよぶは黄緑色の穂のような地味な花です。しよぶは、邪気を払い疫病を防ぐ力を持っているといわれ、昔から五月五日にしよぶを軒に飾り、しよぶ湯に入り、また、しよぶ酒を飲むなどの習慣がありました。

しよぶ酒はしよぶの葉や茎を切って酒に入れることもあり、また、銚子にしよぶを挿すこともあったようです。

しょうぶ

そう言えば、五月人形の飾りのひとつである銚子のようない器に、紫のあやめらしい花を挿したものがありません。しよぶの節句にあやめを飾るのはちよつとおかしいのですが、昔はしよぶのことをあやめと言っていたようですから、混同したのでしょう。ところで、五月五日のこどもの日から一週間は児童福祉週間です。今年のテーマは「あたたく、そそぐまなざし、どの子にも」です。社会全体で、子供たちをあたたく見守りましょう。

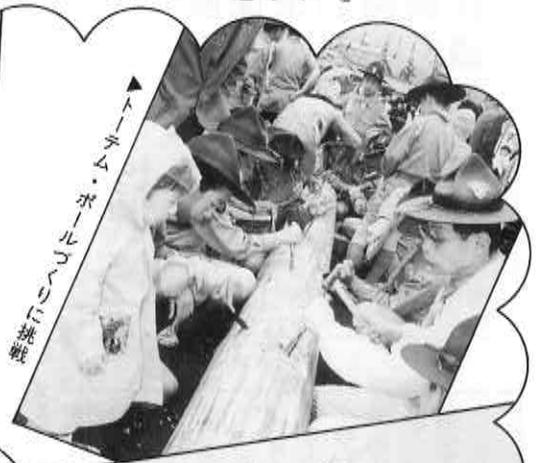


中央小が交通安全
推進モデル校に

川棚警察署と川棚地区交通安全協会は、町立中央小学校（岩本菊美校長、児童五百九十八人）を交通安全推進モデル校に指定し、四月十五日同校講堂で指定書交付式が行われました。

丸田川棚警察署長から岩本校長に指定書が手渡され、児童を代表して安藤真一君（六年）と馬場崇巨君（一年）の

二人が、「交通安全のきまりを守り、事故に遭わないようにします」「道路で遊ばない飛び出さない」と誓いの言葉を述べました。
指定期間は来年三月までとなっています。



5月3日
青空天国

子どものつどい

ライオンズクラブ主催

▲午前9時30分からの開会式

▼高校野球招待試合

- 1 試合目 佐世保工⑧-3 済々管
- 2 // 波佐見 ②-0 佐世保工
- 3 // 波佐見 ①-0 済々管



花いちもんめで
楽しいふれあい

▼ 29人が新たな決意

——町消防団入団式——

62年度の町消防団入団式が5月1日、役場グラウンドで行われました。

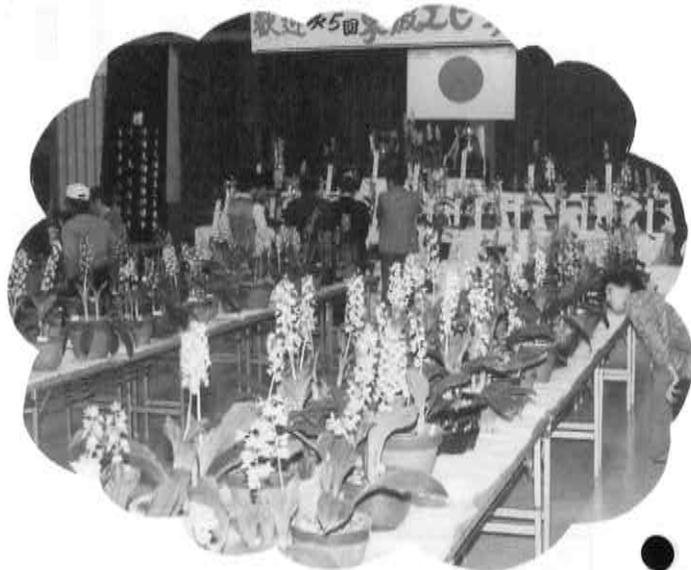
今年の新入団員は29人。田崎登団長や児玉薫町長らが激励の言葉を送ったあと、新入団を代表して山口敏弘さん（第三分団員）が「責務を自覚し、住民全体の奉仕者として水害や火災の予防と警戒に努めます」と力強く宣誓しました。



勢ぞろい エビネ展 ▶

エビネの季節——今年も丹精こめて育てられたエビネが勢ぞろいしました。

4月24日から26日までの3日間、東彼エビネ会は町公民館、南地区エビネ会が下波佐見農協会館、波佐見エビネ会が永尾改善センターでそれぞれエビネ展を開催。各会場には、会員らが手塩にかけて育て上げた白、黄、紫、ピンクなど鮮やかな色あいを見せるエビネがずらりと並び、訪れた人たちの目をなごませていました。



◀ 明社総会

昭和62年度の明るい社会づくり運動推進協議会総会が5月1日、農村環境改善センターで開かれ、62年度の事業計画などが決定しました。

今年度は特に、同協議会設立5周年にあたり、記念事業も計画されています。

この日は、総会后「講演会」が開かれ、モラロジー研究所（佐世保市）・社会教育講師の馬場宏明先生の「明るい社会明るい家庭づくり」の熱の入った講話に、会場では終始メモを取る姿が見られました。



みんなのスポーツ

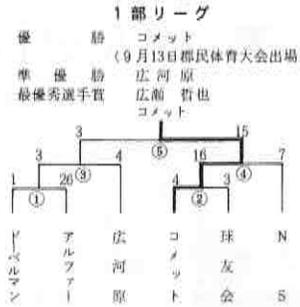
1部リーグ

コメントが優勝

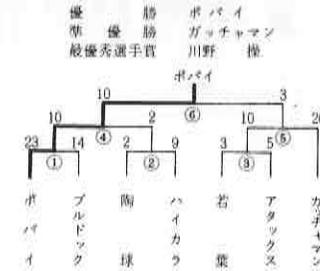
第三十七回町一般男子ソフトボール大会

第三十七回町一般男子ソフトボール大会が四月十二日、甲辰園グラウンドで開かれました。

今回から一部・二部に分けの試合展開。その結果、一部リーグではコメットチームが、二部リーグではポパイチームがそれぞれ優勝を飾りました。



2部リーグ



藤田・山崎組が優勝!!

町バドミントン協会十周年記念大会

町バドミントン協会十周年記念大会が四月十二日、町勤労者体育センターで開かれました。

今回は、男女約四十人が出場。終始白熱した試合を展開しました。

主な結果は次のとおり。
ダブルスの部

- 一位 藤田義博・山崎幸一 (組)
- 二位 佐藤浩一・松尾道代 (〃)
- 三位 木寺哲治・松下美津代 (〃)
- 四位 中里敏和・松尾正道 (〃)
- 五位 松本 強・貝原和代 (〃)
- 六位 白木敏郎・中野なる子 (〃)

バドミントン教室

- ◇開催期間 六月から七月中旬の毎週水曜日(計七回)
- ◇場所 勤労者体育センター
- ◇時間 十九時三十分から二十一時三十分まで
- ◇参加料 一人一、〇〇〇円
- ◇服装 ラケット・シャトルは用意してあります。運動のできる服装と体育館シューズをお持ちください。
- ◇申込 町公民館へ五月三十一日まで
- ◇あなたも一緒に汗を流しませんか。

スポーツお知らせ

◇親子水泳教室

幼児期に水泳技術の習得をはかり、親子の触れ合いの場をもとうと、今年も次のとおり開催されます。ふるってご参加ください。

- 期日 7月5・12・19・26日, 8月9日の5日間
- 時間 午前9時30分から11時30分まで
- 場所 中央小プール
- 対象 町内の4, 5歳児とその母親(先着30家族まで)
- 参加申込 6月30日まで (町公民館へ) 詳しくは、町公民館へおたずねください。

62年度町体育指導委員 (敬称略)

氏名	年齢	性別	職業	現住所
古川一矩	61	男	陶器自営	湯無田郷
田添 有	58	男	教公務員	稗木場郷
田沢重幸	51	男	団体職員	折敷瀬郷
松尾早苗	50	男	会社員	宿郷
太田朝雄	47	男	会社員	折敷瀬郷
神近 稔	39	男	商業自営	井石郷
松尾道代	37	女	陶器自営	皿山郷
長与重俊	35	男	商業自営	協和郷
福島幸夫	32	男	地公務員	野々川郷
疋田大仁	31	男	教公務員	折敷瀬郷
井村好幸	37	男	会社員	井石郷
福田澄子	52	女	主婦	宿郷

体育施設に

メス!!

町体育指導委員会

町体育指導委員会は、町内の体育施設(グラウンド・体育館)の安全性や利用状況などについて六十一年度から調査を実施しています。

調査結果によれば、「グラウンドのベンチやスコアボードなどの改修が必要。体育館の整備については、特に安全面に充分注意する必要がある。」また、利用者のマナーについても指摘。「美観をそこなうゴミ・タバコの吸ガラなどが散乱している。せつかくの施設をもっと大切にしてほしい。」などが報告されています。

同委員会では、今後も調査を続ける計画です。

体育施設に関するご意見ご要望などは、お近くの町体育指導委員(別表)や町公民館へお寄せください。

同委員会では、このほか今年度、次のような事業を計画しています。みなさんのご協力をお願いします。

◇わのわリング地区推進事業
希望される地区(老人クラブ等)は町公民館へご連絡ください。

◇社会体育調査事業
町内の婦人・実年・高齢者を対象に健康とスポーツ行事等についてのアンケート調査を実施するものです。



「ショック」について



東彼医師会 宮崎 忠恒 (波佐見町湯無田郷)

「ショック」の種類と原因

「ショック」という言葉をよく耳にしますが、一般的に使われている意味と医学的な意味では多少違いがあるようです。ショックとは、色々な原因による急性の末梢血液循環障害によっておこる組織細胞の代謝障害をいいます。

その原因は、時期によりきわめて多彩な症状を呈します。が一般に急激な血圧低下、皮膚蒼白、冷汗、脈はくが速く弱くなり、全身衰弱、意識障害、尿量は減少し無量となることもあります。

- (一) 心原性ショック
 - 心搏出量の低下によるもの。心筋梗塞、心室細動、発作性頻脈、心タンポナーデなど。
- (二) 低循環血液量性ショック
 - 外傷、大出血、熱傷、激しい下痢、嘔吐、腸閉塞など。
- (三) 細菌性ショック
 - 細菌感染時に毒素により末梢血管がはじめは拡張するが後に収縮して組織の虚血を生じショックをおこす。
- (四) 神経性ショック
 - 迷走神経反射でおこる。激しい疼痛、胸部外科手術、背髄損傷、恐怖など。
- (五) アナフィラキシーショック
 - 薬物・血清などの過敏症によりショックをおこす。

以上の原因の他に、原因不明なものや、種々の原因が重なり合ってショックに陥いると考えられますが、いずれにせよ急性循環不全のため、組織、臓器の酸素欠乏は、細胞の正常な機能が営めなくなり、重篤であれば回復不能な不可逆性ショックに移行して死に至ります。

治療方針は、まず気道を確保し酸素を与え、点滴静注で血管を確保し、循環血流量の維持とショックに続発する代謝障害、腎障害などの防止対策が重要です。同時にショックの原因としての出血、感染外傷などの治療を行い、不可逆性への進行を食い止めなければなりません。

従って、ショックほど早期対策、早期治療が要求されるものはなく、もしこの様な患者さんに出合いましたら迅速に医療施設へ転送するように心掛けてください。

私たちの願いは、何といっても健康ですわ。でも、ちょっとした油断でいろんな病气やけがに見舞われることがあります。こんな時、お世話になるのが、お医者さん。

このコーナーでは、東彼医師会の皆さんから、病气やけがに関する心がけや応急措置などについて、ご意見をお寄せいただき、みなさんと一緒に健康について考えてみたいと思います。

こんにちは
保健婦です

健やかな成長を

毎月第一・第三月曜は

「母親教室」

母子健康手帳は、お母さんとお子さんの健康を守るためにつくられたものです。町では、毎月第一と第三

後期に貧血検査、肝臓の検査などが無料で受けられる妊婦一般健康診査票や赤ちゃんと誕生してから一年以内で使用できる乳児一般健康診査票が付いています。また、この手帳は、妊娠中から六歳になるまでの記録ができるようになっていきます。健康状態や健診結果のほかにお母さんが気づいたことなどを、その都度記入していくことで、お子さんの成長記録としても活用できます。

「母親教室」は、毎月第一と第三の月曜日に母親教室を開催し、母子健康手帳の交付を行っています。妊娠に気づいたら、できるだけ早く、母親教室に参加してください。



川棚国病

エイズ相談窓口を設置

国立川棚病院では、このほど厚生省と県の依頼を受けて、「エイズ相談窓口」を設置しました。

相談日は、毎週月曜と木曜の二回。

時間は、午前八時三十分から午前十一時までとなっております。

お気軽にご相談ください。詳しくは、国立川棚病院医事係(☎八二一三二二一番)へご連絡ください。

の方は役場
ご連絡ください。

5月31日まで

障害・母子 寡婦年金 の現況届

国民年金の障害年金、母子年金、寡婦年金を受けている方は、毎年五月三十一日までに「現況届」を提出することになっています。

この現況届の提出へおたずねください。なお、診断書を同時に提出しなければならぬときは、同封の「国民年金診断書」に病院で診断の内容を記入してもらい、現況届にそえて提出してください。

町では、円高影響等により、厳しい経営環境におかれている中小企業の経営安定を図るため、「町中小企業振興資金融資要綱」の一部を改正し、四月一日から施行しました。改正された主な内容は次のとおりです。

◇貸付限度額（一企業）
町では、円高影響等により、三百万円を→四百万円に
◇貸付期間
四十か月を→六十か月に
◇貸付利率
六・〇割を→四・五割に
なお詳しいことは、役場商工企画課、又は、町商工会へおたずねください。

貸付限度額を四百万円に

——町中小企業振興資金融資要綱改正——



土砂災害防止月間
(6月1日～30日)

ふれあいの森そのぎオーナー募集

あなたの森を持ちませんか

所在地	東彼杵郡東彼杵町小音琴郷字広川原1835番1		
面積	11.46ヘクタール		
樹種・本数	すぎ10,241本	ひのき15,069本	計25,310本
樹齢	22年生	募集口数	152口
契約期間	23年間	1口当たり金額	20万円

参加される皆さまは

- ・「ふれあいの森そのぎ参加申込書」を提出していただきます。
 - ・1口当たり20万円（森林保険料を含む）を負担していただき、契約の対象となる森林のオーナーとなり、持分を取得します。
 - ・契約で定めた時期に立木を販売して、その収益を配分します。
- 参加される皆さま（費用負担者）50%
東彼杵町（土地所有者）40%
長崎県林業公社（育林者）10%
- ・万一の災害に備えて森林国営保険に加入します。

お申し込み期間

昭和62年5月11日より昭和62年6月30日まで

お申し込み先

長崎県林業公社県北事業所
☎857-03 北松浦郡佐々町市場免3番3号 ☎0956-62-2816
東彼杵町役場（総務課）
☎859-38 東彼杵郡東彼杵町蔵本郷1850番6 ☎0957-46-1111



あなたのカードには

保険がついていますか

クレジットカードで使い方の次に注意しなければならぬのは、紛失と盗難です。

最近では、このような事態に備えた紛失盗難保険制度が整備されてきました。たいては、カード申し込みと同時に

加入の方式をとりますが、念のためには保険がついているかどうかを確認しましょう。

▼カードは「プラスチック・マネー」と心得て▲



春の全国交通安全運動
(5月11日～20日)

お知らせ

掲載ご希望
企画係まで

生きがいの あるまちづくりを ——波佐見町 衛生振興会——

町衛生振興会は、住民自らの手により健康の増進、環境衛生の向上発展と健康で生きがいのあるまちづくりを目的として結成し、町内一斉の美化運動を始め、成人病の予防のための健康診査や食生活改善運動、更に献血推進などの事業を行っております。

寄付お礼

波佐見町石油組合（九事業所）から、このほど町公民館用の図書購入費として、金一封を寄付いただきました。

心から厚くお礼申し上げますとともに、有効に活用させていただきます。

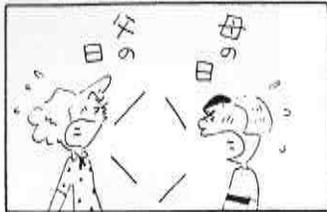
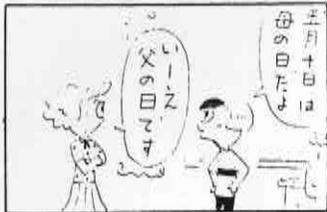
これらの事業に要する経費は各地区衛生振興会の会費や県及び町の補助金によってまかなわれています。

昭和六十二年四月十六日、勤労福祉会館において、役員会が開催され、会則の改正や昭和六十一年度事業報告並びに会計決算報告が承認され、昭和六十二年事業計画及び予算（案）が決定されました。つきに、昭和六十二年度役員選任の結果つきの方が就任されました。

会長 長 兒玉 薫（町長）
副会長 山下倉藏（総代会長）、山尾 計子（婦人会長）
理事 （各郷総代会）
監事 今里 健吾（井石郷総代会）、太田 栄（田頭郷総代会）
今後とも町衛生振興会連合会の目的達成のため町民皆さんのご協力をお願いします。

さわやか君

西村 宗



労働通信 教育講座



能力再開発 訓練生

- ▼労働関係や労働問題に関する知識を習得するため、労働省認可により日本労働協会が行います。
- ▼講座内容：基本コース・専門コース（各九八〇〇円）
- ▼開講：九月二十日（七か月間）
- ▼申し込み先：日本労働協会 〒一〇五・東京都港区芝公園一―七―六 中退金ビル内
- ▼申し込み締切日：八月二〇日
- ▼詳しくは、佐世保労政事務所（公二二―四四三九番）へおたずねください。
- ▼資格：職業を転換しようとする人などの求職者で技能習得意欲のある人、公共職業安定所長の入所指示を受けた人
- ▼手続：最寄りの公共職業安定所にご相談ください。
- ▼入所相談：六月十八日（長崎技能開発センター）
- ▼合格発表：六月二十四日
- ▼入所期日：七月三日
- ▼訓練科目
 - 電気設備科（定員30）一年
 - 配管科（"）30）一年
 - 住宅建築科（"）15）一年
- ▼詳しくは、長崎技能開発センター（諫早市小船越町〇九五七―二四―二七二番）へおたずねください。



IYSH-1987
国際居住年

明日のため 今日を見直す居住年



みんなで築く よりよい環境



環境週間

6月5日～11日

善意の窓

○香典返しにかえて
宿 郷 田島 利徳様
御尊父故弥太郎様
小樽郷 谷村 恒夫様
御母堂故谷村ソヨ様
皿山郷 田中 浩様
御尊父故田中岩市様
村木郷 原尾 秀敬様
御尊父故原尾盛次様
乙長野郷 松尾 準一様
御母堂故松尾ツネ子様
川内郷 李尾 スエ様
御主人故李尾忠光様

○お見舞返しにかえて
川内郷 谷口 重人様
○金一封
宿 郷 風ノ木婦人会
一同様

南地区振興 水曜会一同様
以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。
それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。
波佐見町社会福祉協議会

お誕生おめでとう

子の名	親の名	住所
橋富 愛	守 三股郷	中尾郷
木寺 里華	忠征 永尾郷	千々石町
藤川 俊介	正二 小樽郷	佐世保市
中田 頼吾	静男 小樽郷	中尾郷
松添 拓道	正吾 小樽郷	佐世保市
佐々木 綾美	譲 野々川郷	三股郷
一瀬 浩一	重幸 湯無田郷	永尾郷
山口 結花	勤 湯無田郷	嬉野町
河野 美幸	政幸 井石郷	佐賀県
橋口 愛子	正明 折敷瀬郷	永尾郷

ご結婚おめでとう

谷口 理絵	徹 折敷瀬郷
谷村 祐史	史典 折敷瀬郷
久保坂 奈々	昭彦 折敷瀬郷
村上 広尚	丕勇 宿郷
堀池 彩香	吉和 宿郷
中村 真志	眞信 宿郷
馬場 康次	正行 榑木場郷
山田 一春	秋人 川内郷
戸崎 史織	和久 岳辺田郷
石本 親識	俣男 乙長野郷
宮崎 成美	一喜 乙長野郷
中山 優	法行 協和郷
松尾 和人	一彦 協和郷

馬場 春穂	中尾郷
濱内 文子	千々石町
古賀 敏明	佐世保市
松尾 智秋	中尾郷
白田 隆廣	佐世保市
馬場 智子	三股郷
北村 正裕	永尾郷
倉満 厚子	嬉野町
洲上 忠	佐賀県
岸川 明子	永尾郷

おくやみ申し上げます

山崎 榮市	中尾郷	79歳
馬場 カル	金屋郷	71歳
牧村 鈴子	田ノ頭郷	48歳

富元 昭嘉	大島村
山尾 香津子	永尾郷
飯塚 淳一	千葉県
辻 睦子	小樽郷
音丸 昌義	東彼杵町
佐々木千鶴	野々川郷
吉川 瑞士	勝本町
岸川ゆかり	野々川郷
溝上 法広	川棚町
松原いち子	湯無田郷
杉本 政勝	佐世保市
宮川 和子	湯無田郷
千田 達也	井石郷
松尾真奈美	平戸市
松島 史典	広島市
大場 美紀	折敷瀬郷
宮脇 安信	東彼杵町
森 あや子	折敷瀬郷
福嶋 龍博	宿郷
大安千枝子	東彼杵町
水田 秀一	名古屋
堀江ひとみ	宿郷
岩永 庄司	村木郷
中野 順子	東彼杵町
小佐々和則	榑木場郷
堀越あつ子	嬉野町
福永 慎二	東京都
久松 博美	川内郷
橋口 正之	佐世保市
井石 浩美	平野郷

つちら編集室

▼毎月第一・二・三土曜日は、不用犬・不用猫の回収日。

この日の役場前では、大小の段ボールなどに入った犬や猫たちが「こんな私に誰がした」と言わんばかりに、目をうるませている。午前十時ごろ、県畜犬管理所(大村市)へと搬送される。

▼ちなみに、六十年一度本町で回収された数は、犬が一六六匹、猫が一〇匹。月平均すると二十数匹が不用犬・不用猫として扱われている。

▼動物は、古くから私たち人間の愛がん用として、また使役として密接な関係を持ち、人類の生存、生活の向上に大きく貢献してきている。

私たちは、ただ単に動物が好きだから、可愛いからといった単純な動機だけで動物を飼うべきではない。最後まで飼う(終生飼養)という自覚と責任のもとで正しく飼っていききたいものである。

堺 博幸	田ノ頭郷	47歳
井手 良子	川内郷	64歳
川田 生夫	協和郷	68歳